

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
【部門区分】第 7 部門第 1 区分
【発行日】令和 4 年 8 月 8 日(2022.8.8)

【公開番号】特開 2021-22539(P2021-22539A)
【公開日】令和 3 年 2 月 18 日(2021.2.18)
【年通号数】公開・登録公報 2021-008
【出願番号】特願 2019-140108(P2019-140108)
【国際特許分類】

H 0 1 R 12/72(2011.01)

10

H 0 1 R 13/64(2006.01)

【F I】

H 0 1 R 12/72

H 0 1 R 13/64

【手続補正書】
【提出日】令和 4 年 7 月 29 日(2022.7.29)
【手続補正 1】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】0022
【補正方法】変更
【補正の内容】
【0022】

20

図 1 及び図 2 を参照すると、ベース 100 の軸受部 140 とカバー 200 の軸部 210 は、ヒンジ機構 300 を構成している。図 1 に示されるように、ヒンジ機構 300 は、前後方向において、ベース 100 の後端 104 よりも前端 102 に近い位置に設けられている。具体的には、軸部 210 が軸受部 140 に夫々受容されている。換言すると、カバー 200 は、ベース 100 に対してヒンジ機構 300 により取り付けられている。これにより、カバー 200 は、ベース 100 に対して開閉可能であると共に前後方向において所定の範囲内で移動可能である。図 1 及び図 2 に示される状態においてカバー 200 は、開いている。カバー 200 は、その開いている状態から図 8 に示される状態を経て閉じられる。その後、カバー 200 を前後方向において後方に移動させて、図 9 に示される状態とする。このとき、カバー 200 の被ロック部 230 は、ベース 100 のロック部 170 の下に位置する。これにより、カバー 200 は、閉じた状態を維持することができ、意図せず開いてしまうことを抑制することができる。

30

40

50